



12月号



令和3年11月29日
横浜市立 星川 小学校
校長 羽山 悟
TEL.332-2101 FAX.331-5052

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hoshikawa/>



『バトン』をつなげ！

こうちょう はやま さとる
校長 羽山 悟

道端には色づく落ち葉が色彩豊かな絨毯のように敷き詰められ、時折吹く北風とともに変色し、そして、寒さとともに冬の訪れも伝わってきます。午後5時頃になると、辺りは夕暮れ時、夜の帳が下り、秋の夜長を感じさせてくれています。

先日、10月30日土曜日、意気揚々と運動会を開催することができました。

コロナ禍であるが故の短い準備期間と制限、運動会のスローガン

「ファイト in 運動会 ～バトンをつないで全力で戦おう～」のもと、

星の子たちは一心不乱に演技を覚え、声を出さない応援の方法を模索し、応援グッズ、横断幕などの準備を一生懸命行いました。当日

は、どの学年も最高の演技をし、最後まで走りぬき、お互いの存在を意識しながら、感動的かつ

微笑ましい本番を見せられました。星の子たちは、この運動会での体験、努力したこと、お互

いを認め合ったことで、有用感をもつことができたと思っております。それゆえに、星川小学校

の伝統のバトンは、しっかりと受けつがれたと思っております。

昨今、伝統、教育のバトンである、つながり、ノウハウは、小学校、教育界で不安視されて

います。バトンは流れのようなものです。教育もバトンがなければ伝わっていきません。今

できる最善の形で、星川小学校に関わる全ての人によって、次の時代へバトンをつなげていく

ことが学校の使命だと思っております。それが星の子たちの成長にもつながると思っております。高学年

から低学年へ、教職員から星の子へ、伝統を伝えることも行事を進めることも厳しい時代だから

こそ、星の子とともに考え、模索し、保護者、地域との協力をお願いしながら、さらに強固

なバトンへとつなげていきたいと思っております。

保護者、地域の皆さまには、日頃よりご支援いただきありがとうございます。

今年もあと一か月余り、年の瀬の慌ただしい時期が訪れます。星の

子たちへの見守りをより意識していただき、ご協力をお願いいたします。

